

令和7年度 仙台高等専門学校

自己推薦による特別選抜 (Ⅱ類:情報と創造コース)

学生募集要項

出願書類添付

出 願 書 類 受 付 期 間	令和6年11月 1日(金)～11月 7日(木)
第 一 次 選 抜 結 果 発 表	令和6年11月15日(金)
第 二 次 選 抜 実 施 日	令和6年11月23日(土)
第 二 次 選 抜 結 果 発 表	令和6年11月29日(金)
入 学 確 約 書 提 出	令和6年12月20日(金)
合 格 者 発 表 日	令和7年 2月21日(金)
入 学 に 関 す る 説 明 会	令和7年 3月 4日(火)
入 学 手 続	令和7年 3月11日(火)・12日(水)

令和6年7月

※この冊子には「推薦による選抜・学力検査による選抜・帰国生特別選抜」の要項は掲載していません。
上記選抜の出願手続きに関しては、令和7年度仙台高等専門学校学生募集要項で確認してください。



独立行政法人 国立高等専門学校機構

仙台高等専門学校
National Institute of Technology, Sendai College

問 合 せ 先

学務課入試係

〒989-3128 仙台市青葉区愛子^{あやし}中央四丁目16番1号

TEL : 022-391-5542

FAX : 022-391-6146

E-mail nyushi@sendai-nct.ac.jp

ホームページ <https://www.sendai-nct.ac.jp>

【教育理念】

高度に複合化した産業界で技術開発の中核を担う実践的・創造的な能力を有し、次世代のものづくり技術者として国際的に通用する、人間性豊かな人材の養成を通じて、科学技術と人間社会の調和的発展に寄与する。

【教育目標】

主体性と協調性をもつ人間性豊かな人材の養成
広い視野をもつ実践的で創造的な技術者の養成
地域や国際社会に貢献できる技術者の養成

【養成する人材像】

総合工学科

主体性と協調性をもつ人間性豊かな人材、広い視野をもつ実践的で創造的な技術者、地域や国際社会に貢献できる技術者

情報と創造コース

情報・AI・DXの知識・スキルをものづくりと融合し、現場の課題発見解決のために応用・展開できる人物

社会状況や変化を把握しつつアイデンティティを確立し決定・行動できる人物

目 次

I アドミッションポリシー	1
II 募集人員	1
III 選抜方法	1
1. 出願資格	1
2. 出願期間及び提出先	2
3. 出願書類等及び出願手続	2
4. 選抜の方法	3
5. 第二次選抜の日時及び受験地	4
6. 判定結果の通知	4
7. 入学確約書の提出	5
8. 合格者の発表	5
9. 合格内定者に対する入学前事前指導	5
10. 自己推薦による特別選抜に合格内定とならなかった受験者の取扱い	5
11. その他の注意事項	5
IV 入学時に必要な費用等	6
1. 入学手続時に必要な費用	6
2. 授業料と奨学金制度	6
V 問合せ先	8
調査書記入上の注意	9
自己推薦による特別選抜出願から入学に関する説明会までの流れ	10
検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点	11

《本冊子の添付書類》

- 受験票・写真票
- 検定料振込依頼書
- ラベル票
- 受験票返送用封筒
- 出願書類送付用封筒

下記の様式については、本校ホームページからダウンロードし使用してください。

<https://www.sendai-nct.ac.jp/admission/examination/selection/>

- 入学願書
- 自己推薦書
- 調査書
- 検定料払込済証明書貼付票

I アドミッションポリシー

本校の入学者に期待される人間像及び入学選抜の基本方針は、次のとおりです。

1. 入学者に期待される人間像

- 1) 技術者として活躍しようという意欲とそれを実現できる能力のある人
- 2) 科学技術に興味・関心がある人
- 3) 自ら考えて行動し、粘り強く努力する人
- 4) 他人への思いやりがあり、責任感のある人

学力の三要素と期待される人間像の対応関係は以下の通りです。

「知識・技能」 1)、2)

「思考力・判断力・表現力」 3)

「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」 1)、3)、4)

2. 入学選抜の基本方針

情報と創造コースの「養成する人材像」及び「入学者に期待される人間像」に基づき入学選抜の基本方針を以下のとおり定めます。

「情報と創造コース」の教育を受けるのに必要な素養を有した人をグループワーク・作文、自己推薦書、面接及び調査書の総合評価によって選抜します。

II 募集人員

学科名	入学定員	キャンパス名	類・コース名	自己推薦による特別選抜	推薦による選抜	学力検査による選抜	帰国生特別選抜
総合工学科	280 名	広瀬キャンパス	I 類(情報・電子系) ・情報システムコース ・情報通信コース ・知能エレクトロニクスコース	—	60 名	60 名	若干名 *
		名取キャンパス	II 類(機械・電気・材料・情報系) ・電気電子コース ・マテリアルコース ・機械システムコース	—	60 名	50 名	若干名 *
			・情報と創造コース	10 名			
			III 類(建築系) ・建築デザインコース	—	20 名	20 名	若干名 *

- (1) 名取キャンパスのII類を改組し、各コースの定員を30名とします。
- (2) 選抜は類単位で行い、II類は3学年進級時にコースを決定します。
- (3) II類全体の120名のうち「情報と創造コース」の10名を自己推薦による特別選抜で募集します。
- (4) 学力検査による選抜の募集人員は、他の選抜試験結果等により変動することがあります。
- (5) *は、学力検査による選抜の募集人員に含まれます。

III 選抜方法

1. 出願資格

自己推薦による特別選抜に出願できる者は、次の各条件に該当する者で、且つ、合格した場合には入学を確約できるものとします。

(1) 次のいずれかに該当する者

- ① 令和7年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業見込みの者又は中等教育学校の前期課程を修了見込みの者
- ② 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当

該課程を令和7年3月に修了見込みの者

- (2) 基本的な生活習慣ができており、自ら考えて行動し、粘り強く努力する者
- (3) 科学技術に興味・関心があり、将来、国際的に活躍するエンジニアになりたい者
- (4) 教科以外の活動（学生会活動、部活動、その他校内外での諸活動）にも意欲的に取り組む意志のある者

※ 出願資格(1)②で出願しようとする者は、出願資格等の確認をしますので、令和6年10月25日（金）までに学務課入試係へ、電話等により照会してください。

2. 出願期間及び提出先

(1) 出願期間 令和6年11月1日（金）から令和6年11月7日（木）【必着】

(2) 受付時間 9時から16時まで

(3) 出願書類提出先（在籍中学校から提出）

仙台高等専門学校 学務課入試係

〒989-3128 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号

3. 出願書類等及び出願手続

(1) 出願者は、次の書類等を整え、本校所定の出願書類送付用封筒により在籍中学校から提出してください。

出 願 書 類 等	摘 要
入 学 願 書	本校所定の用紙に出願者が必要事項を記入してください。 ※ 様式は、本校ホームページからダウンロードし使用してください。
受験票・写真票	本冊子巻末に添付の本校所定の用紙に出願者が必要事項を記入してください。 ※ 出願の3か月以内に撮影した写真(上半身、無帽、正面向き、縦4cm×横3cm、カラー・白黒いずれも可)を所定の位置に貼付してください。
自 己 推 薦 書	本校所定の様式を使用し、出願者が作成してください。 ※ 様式は、本校ホームページからダウンロードし使用してください。
調 査 書	本校所定の様式を使用し、在籍学校長が作成してください。 ※ 様式は、本校ホームページからダウンロードし使用してください。
検 定 料	16,500円 本校所定の振込依頼書に必要事項を記入の上、金融機関の窓口にて振り込んでください。振込後、「検定料振込済証明書」を「検定料振込済証明書貼付票」に貼付してください。 また、ゆうちょ銀行をご利用の場合は、本校所定の振込依頼書を使用することができませんので、 <u>11ページの「検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点」を参照してください。</u> A T Mは証明書が発行されないため使用できません。 なお、納付済の検定料は、次の場合のみ振込手数料を差し引いて返還しますので、入試係までお問い合わせください。それ以外の場合は、いかなる理由があっても返還しません。 ・検定料を納付したが出願しなかった又は出願が受理されなかった場合 ・検定料を誤って二重に納付した場合
ラ ベ ル 票	本冊子巻末に添付の本校所定の用紙に記入上の注意に留意のうえ、必要事項を記入してください。

受験票返送用封筒	本冊子巻末に添付の本校所定の受験票返送用封筒に、在籍校の郵便番号、住所及び氏名を記入し、410円分の切手を貼付してください。 (※在籍校において、複数人数分まとめて返送希望の場合は、切手代が異なりますので、事前に学務課入試係へ連絡してください)
出願書類送付用封筒	本冊子巻末に添付の本校所定の出願書類送付用封筒に必要事項を記入してください。

(2) 出願及び受験上の注意事項

- ① 郵送での出願は、必ず本校所定の出願書類送付用封筒により「簡易書留郵便」にて、**令和6年11月7日(木)16時まで**到着するようにしてください。

なお、複数の出願者がいる場合は、出願者ごとに本校所定の出願書類送付用封筒に入れ、それを一括して在籍中学校の封筒に同封して「自己推薦による特別選抜出願書類在中」と朱書きの上、「簡易書留郵便」で送付してください。

- ② 受験票は、入学願書の受付後に発送します。令和6年11月14日(木)まで受験票が未着の場合は、学務課入試係に問い合わせてください。また、第二次選抜当日は、必ず受験票を携行してください。

- ③ 出願書類に不備のあるものは受理できません。また、出願書類提出後は、記載事項の変更は認めません。ただし、現住所(連絡先)に変更が生じた場合は、速やかに学務課入試係に申し出てください。

- ④ 出願書類に虚偽の記載事項があった場合は、入学後においても入学許可を取り消すことがあります。また、受理した出願書類等は返還しません。

- ⑤ 障害等を理由に入学選抜における合理的配慮の提供を希望する場合は、早めに本校学務課入試係までご相談ください。合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、出願書類提出期限の1か月前を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があることに注意してください。

なお、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は合否判定には一切影響ありません。

- ⑥ 前年度の入学選抜試験実施日から、当該年度の入学選抜試験実施日の前日までの間に被災し、以下の(ア)又は(イ)に該当する出願者は、申請により検定料の免除を行います。免除を申請される方は、必ず事前に学務課入試係に申し出てください。

(ア) 本人または学資負担者が、災害救助法の適用を受けた地域で被災し、居住する家屋が半壊以上(床上浸水を含む)の被害を受けた場合

(イ) 学資負担者が災害救助法の適用を受けた地域で被災し、死亡(行方不明を含む)した場合

- ⑦ 納付済の検定料は、次の場合のみ振込手数料を差し引いて返還しますので、入試係までお問い合わせください。それ以外の場合は、いかなる理由があっても返還しません。

- ・検定料を納付したが出願しなかった又は出願が受理されなかった場合
- ・検定料を誤って二重に納付した場合

4. 選抜の方法

- (1) 第一次選抜により30名を選抜し、第二次選抜により10名を選抜します。第一次選抜は自己推薦書による判定を行います。第二次選抜は、グループワーク・作文、自己推薦書、面接及び調査書の結果を総合判定して行います。

- (2) 第一次選抜について

第一次選抜では、30名を超える応募者があった場合、自己推薦書により30名を選抜します。

自己推薦書には「高専入学後に何を学びたいのか」、「学外の社会活動(社会貢献)等に主体的にかかわったこと」、「学内外の活動での具体的な協働経験(チームで取り組んだ経験)」、「情報に関する学修履歴、探究学習、モノづくり・芸術等の実績等」について、受験者自身の言葉で具体的かつ明確に記載してください。図や写真を貼り付けてもかまいませんが、提出以降に剥がれた場合は、本校で修正等は一切行いませんので剥がれないように貼り付けてください。

自己推薦書に書かれている内容から、主体性、協調性、知識・スキルを身に付けていく素養、論理的思考能力を審査します。

(3) 第二次選抜について

第二次選抜では、グループワーク・作文、面接を行います。

グループワーク・作文の検査時間は途中休憩を含めて3時間15分とします。グループワークは、試験当日に出題される課題について、受験者で少人数のグループを作り、ディスカッションを行います。グループワークでは、主体性、コミュニケーション力(発信力、傾聴力)などを審査します。

グループワーク終了後に個人ワークにて作文を行います。グループワークでの意見交換を踏まえて、課題に対する自身の考えをまとめた内容を記述してください。

作文の文字数は600字程度とします。**黒鉛筆(HB)を必ず持参**してください(シャープペンシルは使用不可です)。作文では、論理的な思考力、情報を整理してまとめる能力などを審査します。

面接は10分程度で行います。面接では、情報やモノづくりに対する関心について審査します。また、自己推薦書の記載内容に関する質問を行います。

5. 第二次選抜の日時及び受験地

(1) 日 時 令和6年11月23日(土) 9時から(受付は8時30分～8時55分)

9:00 9:45 13:00 13:30 16:30(予定)

全体説明	グループワーク・作文	休 憩	面 接
------	------------	-----	-----

* 面接が終了した受験者から順次解散となります。面接予定時刻は検査当日にお知らせします。

(2) 受験地

仙台高等専門学校名取キャンパス 名取市愛島塩手字野田山48番地

6. 判定結果の通知

(1) 第一次選抜

令和6年11月15日(金) 15時(予定)に、判定結果通知書を在籍中学校長宛てに発送します。

また、同時刻以降に本校ホームページ(<https://www.sendai-nct.ac.jp>)に第一次選抜合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話・ファックス・メール等による可否の照会には一切応じません。

(2) 第二次選抜

令和6年11月29日(金) 15時(予定)に、判定結果通知書を在籍中学校長宛てに発送します。

また、同時刻以降に本校ホームページ(<https://www.sendai-nct.ac.jp>)に第二次選抜合格者

(合格内定者)の受験番号を掲載します。

なお、電話・ファックス・メール等による可否の照会には一切応じません。

7. 入学確約書の提出

合格内定通知を受けた者は、**令和6年12月20日(金)**までに、在籍中学校を経て「**入学確約書**」を学務課入試係へ提出してください。入学確約書を提出しない者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

8. 合格者の発表

令和7年2月21日(金) 15時(予定)に、合格者へ「合格通知書」を送付します。

また、同時刻以降に本校ホームページ (<https://www.sendai-nct.ac.jp>) に合格者の受験番号を掲載します。

なお、電話・ファックス・メール等による可否の照会には一切応じません。

9. 合格内定者に対する入学前事前指導

合格内定者に対して12月に数学、理科、英語の学力確認テストを実施します。学力確認テストの成績に基づいて本校の教員による入学前事前指導を行います。

また、1月から3月の期間にスタートアップイベントやアントレプレナーシップ講義等の情報と創造コース教育導入研修に取り組みます。

なお、学力確認テストの成績は入学前事前指導の参考としてのみ使用し、成績によって合格内定が取消されることはありません。学力確認テストの成績は、入学後の成績には反映されません。

10. 自己推薦による特別選抜に合格内定とならなかった受験者の取扱い

自己推薦による特別選抜は、「情報と創造コース」についてのみ行います。同選抜に合格内定とならなかった場合、本校の「推薦による選抜」「学力検査による選抜」「帰国生特別選抜」を受験することができます。

なお、再度出願する場合は、10ページの再出願時の注意事項を確認してください。

11. その他の注意事項

(1) 合格者に対する**入学に関する説明会**を**令和7年3月4日(火)**に行いますので、保護者同伴で出席してください。説明会会場は、名取キャンパスとなります。合格通知書の郵送の際にお知らせしますので確認してください。

なお、当日の欠席者は、本校に入学の意思がないものとして取り扱います。

(2) **入学手続**は、**令和7年3月11日(火)及び12日(水)**を予定しています。詳細については入学に関する説明会の際に説明します。

なお、この期間に入学手続を行わない者は、入学を許可しません。

(3) その他、出願書類の請求及び出願に関し、不明な点がある場合は、学務課入試係まで問い合わせてください。

Ⅳ 入学時に必要な費用等

1. 入学手続き時に必要な費用

区 分	金 額	備 考
入 学 料	84,600 円	入学手続き時のみ納付
計	84,600 円	

* 入学手続 令和7年3月11日（火）及び12日（水）

（参考）入学時に必要となるその他の費用（令和6年度）

	区 分	金 額	備 考
後 援 会	入 会 金	10,000 円	入会時のみ納付（兄弟等で在学生がいる場合には、不要です。）
	会 費	32,000 円	年額（日本スポーツ振興センター災害共済給付掛金保護者負担金を含みます。）
その他諸経費	教材・教科書代等	約 45,000 円 ～65,000 円	年額（類により異なります。）
学 生 会	入 会 金	2,500 円	学生会（キャンパスごとに学生が自発的な活動を行うための団体）の学生負担金
	会 費	7,000 円	
合 計		約 96,500 円 ～116,500 円	

2. 授業料と奨学金制度

区 分	金 額	備 考
授 業 料	234,600 円 (年額)	前期分（117,300 円）を5月に納付 後期分（117,300 円）を10月に納付（前後期一括納付も可）。 ただし、授業料改定が行われた場合には改定時から新授業料が適用されます。 また、高等学校等就学支援金（*）の受給資格認定を受けることにより、実際の納付額は一定額を減じた額となります。

* 高等学校等就学支援金制度とは、家庭の状況にかかわらず、全ての意思のある高校生等が安心して勉学に打ち込める社会を作るため、国の費用により、生徒の授業料に充てる高等学校等就学支援金を支給し、家庭の教育費負担を軽減するものです。

国立高等専門学校（第1学年～第3学年）の学生で定められた所得判定基準（年収910万円程度）未満の世帯が就学支援金支給の対象となり、月額9,900円（年額118,800円）が支給されます。支給期間は、原則として通算36月です。なお、保護者等（学生の親権者等）の所得に応じて就学支援金の加算または、未支給となることがあります。

(参考) 入学料・授業料の支援について

入学前1年以内において、学資負担者の死亡又は本人もしくは学資負担者が風水害等の災害を受けたことにより入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、本人の願い出により選考の上、入学料を免除、又はその徴収を猶予する制度があります。

授業料については、第1～3学年では、国の費用により学生の授業料に充てる高等学校等就学支援金制度により、保護者等の所得に応じて、就学支援金が助成されます。第4・5学年では、「大学等における修学の支援に関する法律」（令和2年4月1日施行）により、大学等の高等教育機関に入学する学生を対象として、家計基準・学力基準の条件を満たす方は、授業料の減免措置に加え、日本学生支援機構の給付型奨学金（原則返還不要）の支給を受けることができます（高等教育の修学支援新制度）。本校はこれらの支援を行う対象機関として認定されました。また、経済的理由により、授業料の納付が困難であり、且つ、学業優秀と認められる者、又は風水害等による災害を受け納付が困難と認められる者には、本人の願い出により選考の上、授業料の全額若しくは半額を免除し、又はその徴収を猶予する制度があります。

《日本学生支援機構奨学金制度》

人物・学業共に特に優れ、経済的理由により著しく修学困難な者を対象とした奨学制度です。奨学金貸与月額は次のとおりです。

令和6年度第1～3学年の額

自宅通学	10,000円又は21,000円から選択
自宅外通学	10,000円又は22,500円から選択

*貸与月額は第4学年に進級した際に増額になります。

〔申請方法〕

毎年4月に奨学生の募集を行います。掲示板に募集案内を掲示しますので、その案内により申請してください。

*奨学金は、卒業後に月賦又は月賦・半年賦併用のいずれかで返還することになります。

このほか、地方公共団体や民間団体の奨学制度もあります。

(参考) 寮生の費用(令和6年度)

萩花寮【名取キャンパス】

区 分	金 額	備 考
入 寮 費	2,000 円	入寮時のみ納付
寄 宿 料	700 円 又は 800 円	月額（2 人部屋 700 円、1 人部屋 800 円）
共 益 費	7,350 円	月額（ただし 3 月分は徴収しません。）
給 食 費	約 43,000 円	月額（日額 1,430 円（3 食）、食費を 30 日分として算定。閉寮期間中の給食費は徴収しません。）
保 護 者 会 費	1,200 円	年額
合 計（月 額）	約 51,000 円	入寮費及び保護者会費は除く。

* 寮生の費用については、経済情勢等により今後変動する場合があります。

* 入寮については、希望者からの願い出により選考のうえ許可します。

ただし、収容可能人数には上限がありますので、場合によっては不許可となることがあります。

V 問合せ先

学務課入試係

〒989-3128 仙台市青葉区愛子中央四丁目16番1号

TEL 022-391-5542

FAX 022-391-6146

E-mail nyushi@sendai-nct.ac.jp

【個人情報に関する取扱いについて】

出願者から提出された願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として使用するとともに、次の目的のためにのみ利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- (5) 学生証の作成

調査書記入上の注意事項

I 本校様式をホームページからダウンロードしてください（本校様式以外の調査書は使用できません）。黒ボールペン（消せるボールペンは不可）を使用して記入してください。パソコン等で作成したものでも提出可能です。

II 調査書には、令和6年10月31日（見込み）までの事項を記入してください。

III 各欄記入上の注意

1. 「各教科の学習の記録」の欄について

第1、2学年の評定については、生徒指導要録（5段階評定のもの）から転記し、第3学年の評定については、1学期（または前期）までの評定を記入してください。10段階評定の場合は、その旨を欄外に記入してください。

2. 「欠席の状況」の欄について

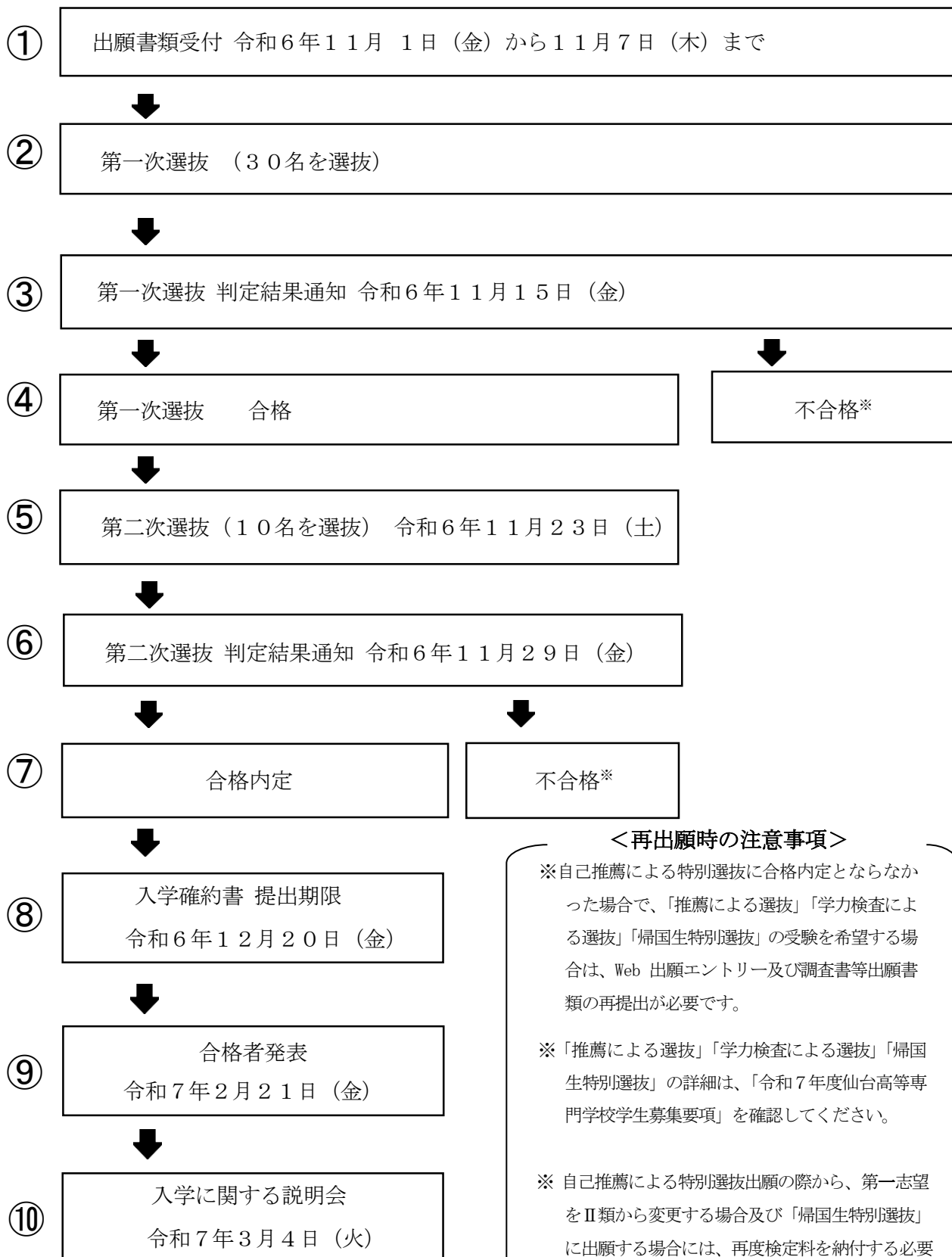
事由の欄には、各学年において欠席日数が7日以上の場合は、主な理由等を記入してください。

3. 「その他の事項」の欄について

この欄には、次の項目で特記すべきことがあれば、該当する事項を適宜番号で示し、生徒指導要録等に基づき記入してください。

- (1) 就学中の転・編入学に関すること
- (2) 各教科の学習状況に関すること
- (3) 行動の記録に関すること
- (4) 健康状態に関すること（特に疾病など）
- (5) 進路に関すること
- (6) その他

自己推薦による特別選抜出願から入学に関する説明会までの流れ



検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点

検定料は郵便局（ゆうちょ銀行）からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は 口座からのみ可能 で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』又は『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は、募集要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。窓口でゆうちょ銀行の「振込依頼書」(以下参照)を受け取り、記入いただく必要があります。
- 3) 振込後は「振込依頼書(兼振替払出請求書〔電信扱い〕(お客さま控))」を受領し、「検定料振込済証明書貼付票」には貼らずに、「検定料振込済証明書貼付票」といっしょに提出してください。

※ゆうちょ銀行の振込依頼書（サンプル）

80000134

振込依頼書(兼振替払出請求書) [電信扱い]

「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛

米尺枠からはみ出さないようにボールペンではっきりとご記入ください。 ※□枠内は、該当の項目にレ印をつけてください。

▲ 振込口座の番号は通帳に記載のある方のみご記入ください。

※料金は、振込金とは別に、払出口座の預り金からいただきます。
※お受取人負担のお取扱いはできません。

ご依頼日 年 月 日

お受取人	金融機関名	☐ 銀行 ☐ 信用 ☐ 協同 ☐ 農協 ☐ その他	支店名	支店
	預金種目	☐ 1 普通(組合) ☐ 2 当座 ☐ 4 貯蓄 ☐ 9 その他 ()	口座番号	金額
	フリガナ			
	おなまえ			
			※ 金額の欄に「Y」を記入ください。 振込金額 5万円未満 5万円以上 料金(消費税込) 648円 864円	

ご依頼人	おところ	郵便番号 (-)	
	フリガナ		
	おなまえ		
	日中ご連絡先電話番号		通知番号
払出	記号	番号(左指めでご記入ください)	
	払出口座番号		
	おところ	郵便番号 (-)	
	おなまえ		

科目	取戻年月日	取戻時間	受払所要
	取戻店番号	返戻書番	代行店番号
請求種類	お受取人 おなまえ		
払出口座番号	払出口座 名義人 ご住所		
振込金額	円	振込料金	円 (消費税等を含む。)
合計金額	円	払出明細番号	

ご希望の印を「○」で記入

電話で申し込み 電話受付	郵便振替 郵便振替	本・代・便 確定	本・代・法 任・職	後 支	後 支	後 支	後 支	後 支	後 支
-----------------	--------------	-------------	--------------	--------	--------	--------	--------	--------	--------

11 印刷 OCR用

(取扱店・郵便局・郵便局・郵便局・郵便局・郵便局)

7454800(2/2) 171

ゆうちょ銀行

令和7年度 仙台高等専門学校

写真貼付

(自己推薦による特別選抜用)

受験番号	※		
受験地	仙台高等専門学校名取キャンパス		
ふりがな			
志願者名 氏 生 年 月 日	平成 年 月 日生		
写真貼付 縦4cm×横3cm ・写真の裏面に氏名を記入してください。 ・写真の裏面にのりを付けて貼ってください。 令和 年 月 撮影			

- 1. 出願の3か月以内に撮影した正面向き、無帽、上半身のもの。
- 2. 縦4cm×横3cm白黒又はカラーのいずれでも可。
- 3. ※印欄は何も記入しないでください。

令和7年度 仙台高等専門学校

受験票

(自己推薦による特別選抜用)

受験番号	※		
受験地	仙台高等専門学校名取キャンパス		
ふりがな			
志願者名 氏 生 年 月 日	平成 年 月 日生		
在学中 籍 校	中学校		

※印欄は何も記入しないでください。

【受験上の注意】

- 受験票について、次の事項に注意してください。
- (1)紛失又は汚損のないように大切に保管してください。
 - (2)受験の際は、忘れずに持参してください。

【自己推薦による特別選抜 第二次選抜】

- 令和6年11月23日（土）
- 受付時間 8時30分～ 8時55分
 - 全体説明 9時00分～ 9時45分
 - グループワーク・作文 9時45分～13時00分
 - 休憩 13時00分～13時30分
 - 面接 13時30分～16時30分（予定）

檢定料振込依頼書

※必ず銀行の窓口で振込手続き
をしてください。

(ATM使用不可)

※「学校名・氏名」欄は志願者の
在籍中学校が分かるように記入
してください。

<記入例>

センダイチュウ コウセンタロウ
仙台中 高専太郎

※※※ここから切り離して使用してください。

検定料振込済証明書

令和 年 月 日			
金額	¥	1 6 5 0 0	
振込銀行	七十七銀行宮城町支店		
受取人	普通	口座番号	5 4 2 8 6 8 8
	独立行政法人 国立高等専門学校機構本部		
ご依頼人 (カナ)			
ご依頼人 (志願者)			
摘 要	令和 7 年度 入学試験検定料		

(注意)

- 振込には必ずこの振込用紙を使用してください。
本票は出願期間内に出席書類に貼付け、高専に提出してください。
本票に取扱銀行収納印が無い場合は無効です。



検定料振込金
(兼手数料)

令和		年		月		日	
金額	¥	1	6	5	0	0	
振込先 銀行		七十七銀行宮城町支店					
受取人		普通	口座番号		5428688		
		独立行政法人 国立高等専門学校機構本部					
ご依頼人 (志願者)							
摘要	令和7年度 入学試験検定料						
	手数料 (消費税込)						円

上記の金額正に
受取りました。

(取扱店)

銀行 銀行



銀行振込依頼書 (取扱店保存)

依頼日	令和	年	月	日	振込指定	電信扱	手数料						
振込銀行	七十七銀行宮城町支店				金額	¥	1	6	5	0	0	0	
依頼人	受取人 独立行政法人 国立高等専門学校機構本部												
振込額	普通 口座番号 5428688 トク、コクリツコゴトセシモンカクウガキネコホブ												
依頼人(主麗者)													
(電話番号) ()													

取扱銀行へ
のお願い)

(一) 大枠内に打電してください。(必ず依頼人の学校名・氏名(カナ)を打電してください。)

(二) 収納印は1・2・3にもれなく正確に押印し、1・2各票は依頼人にお返しください。

(三) 金額の訂正してあるものは受けないでください。



ラベル票

①合格通知用・書類発送用

□□□-□□□□ 様方 様	※受験番号
□□□-□□□□ 様方 様	※受験番号

◎記入上の注意

- ・ 本校より受験者宛てに通知する際に使用するものです。志願者の郵便番号、住所及び氏名を記入してください。住所は、番地まで楷書で正確に記入してください。団地等に住んでいる場合は、〇〇団地〇〇号棟〇〇番と記入しないと郵便物が届かない場合がありますので、特に注意してください。
- ・ ※印欄は記入しないでください。
- ・ 記入後は、はがさずにこのまま同封してください。

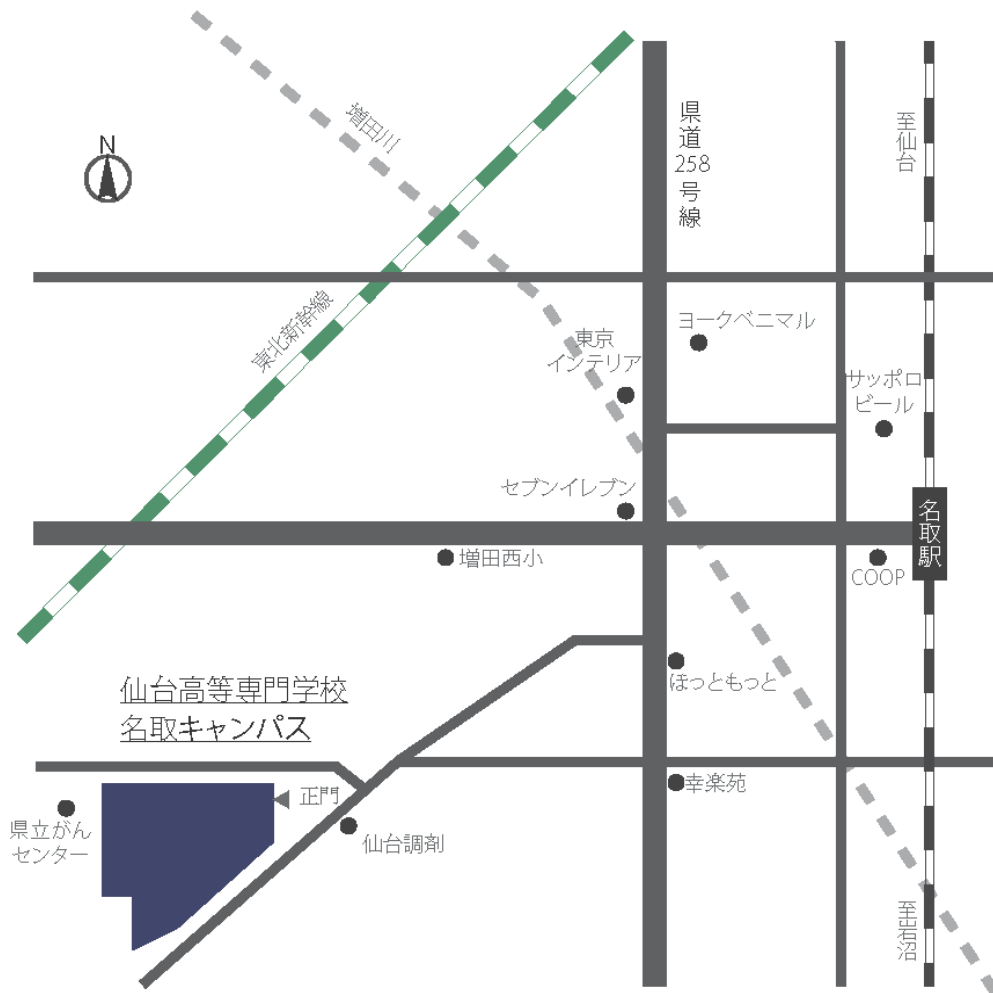
②受付簿用

※受験番号	ふりがな	在籍中学校
	氏 名	
		中学校

◎記入上の注意

- ・ 受付時に使用するものです。必要事項を記入してください。
- ・ ※印欄は記入しないでください。
- ・ 記入後は、はがさずにこのまま同封してください。

仙台商専・名取キャンパス案内図



【交通案内】

- JR東北本線、常磐線及び仙台空港アクセス鉄道とも「名取駅」で下車し、徒歩約25分
- 「名取駅西口」から幹線路線バス「なとりん号」《愛の杜循環線下り、高館線、相互台線》に乗車、約5分「仙台商専名取キャンパス前」で下車徒歩5分
(運行経路や時刻表等の詳細については、名取市ホームページにてご確認ください)